

長 寿 第 7 0 0 号  
令和3年8月20日

各市町村介護保険主管課長  
地域密着型サービス外部評価機関の長 } 殿

岡山県保健福祉部長寿社会課長  
( 公 印 省 略 )

新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る認知症対応型共同生活介護事業所  
における外部評価（外部評価機関によるもの）への対応について（通知）

本県の保健福祉行政の推進に平素から御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「岡山県地域密着型サービス評価実施要領」（以下「要領」という。）に基づき実施している認知症対応型共同生活介護事業所における外部評価で、実施回数を2年に1回とする要件については、令和3年4月1日付け長寿第179号にて通知していたところですが、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、令和3年度の取扱いを下記のとおり変更しますので御了知願います。また、市町村におかれましては、必要に応じて認知症対応型共同生活介護事業所に対し御周知願います。（下線部が変更部分）

#### 記

#### 1 外部評価の実施回数を2年に1回とする要件

（1）要領2（4）で、「外部評価を5年間継続して実施している」としているが、事業所や地域の実情を勘案し、新型コロナウイルス感染防止対策のため、令和3年度の外部評価を文書等により実施した場合又は令和4年9月30日までの間に延期して実施した場合は、やむを得ない事情によるものとし、5年間継続要件に該当していると判断できる。なお、令和3年度の外部評価を中止した場合（免除を受けた場合を除く）は、継続要件を満たさないものとする。

また、令和2年度の外部評価を感染防止のため中止した又は免除を受けて実施しなかった事業所について、令和3年度の外部評価を実施（文書等による実施を含む。）した場合は、令和4年度に免除の申請をすることができるものとする。

（2）要領2（4）イで、「運営推進会議が、前年度に6回以上開催されていること。」としているが、事業所や地域の実情を勘案し、新型コロナウイルス感染防止対策のため、会議の開催を文書による情報提供・報告、延期又は中止等した場合は、やむを得ない事情によるものとし、回数を充たしたものとして要件を判断できる。

（3）要領2（4）ウで、「運営推進会議に、事業所の存する市町村の職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。」としているが、事業所や地域の実情を勘案し、新型コロナウイルス感染防止対策のため、市町村職員等が出席できない場合、やむを得ない事情によるものとし、出席したものとして要件を判断できる。